

當時サヅアチエ氏ハ佛國勳賞「シェヴァリエー、レジオン、ドンノール」(Chevalier Légion d'honneur)ヲ佩用セシガ明治十年一月二十三日勳四等ニ叙セラレ旭日小綬章ヲ授ケラル

西曆千八百九十一年即チ我明治二十四年ニ歿ス享年六十有一

卷頭ニ掲ゲタルサヅアチエ氏肖像ノ寫眞ハ當時同氏ノ助手タリシ石井宗順氏ノ養嗣子石井周平氏(相州逗子町居住)方ヨリ木村作助氏苦心ノ結果漸ク探出シ得タル原寫眞ヲ廓大複寫シ之ヲ寫眞銅版トシタルモノナリ

本稿ヲ草スルニ當リ起稿ヲ從適セラレタル牧野富太郎殿ニ敬意ヲ表シ且起草材料蒐集ニ關シ多大ノ幫助ヲ與ヘラレタル石原宮内次官閣下、山名海軍工廠副官殿、長岡横須賀市醫師會長殿、木村作助殿其他數氏ニ對シ心中ヨリ感謝ノ意ヲ表ス

殊ニ山名海軍中佐殿ハ横須賀海軍船廠史閱覽其他調査上甚大ノ便宜ヲ與ヘラレ、木村作助殿ハ材料蒐集ニ關シ非常ナル苦心ト努力トヲ拂ハレシ事ニ就キ深ク感謝シテ止マズ

引 證

- | | | | |
|-----|-----------------------------|------|--|
| (1) | 横須賀海軍工廠 横須賀海軍船廠史 第一、二卷 大正四年 | (7) | 糸川達、長岡玄廓、其他數氏ノ談話 |
| (2) | 白井光太郎 増訂日本博物學年表 明治四十一年 | (8) | HEINEMANN, The World's History. Vol. II. 1904. |
| (3) | 田中芳男 新訂草木圖說 明治七年 | (9) | BRESCHEIDER, History of European Botanical Discoveries in China. Vol. II. 1898. |
| (4) | 伊藤圭介 日本植物圖說 明治七年 | (10) | FRANCHET ET SAVATIER, Enumeratio Plantarum in Japonia sponte crescentium. Vol. I. 1874. Vol. II. 1879. |
| (5) | 島田充房 花彙 明和二年 | (11) | SAVATIER, Botanique japonaise, Livres Kwa-wi. 1873. |
| (6) | 木村作助氏談話 | | |

OGrass と Tree とニ就テ

理學博士 草 野 俊 助

Grass 及 Tree ト云フ英語ノ意義ハ英國又ハ米國出版ノ辭典ヲ繙ケバ直グ判ルコトデ何モ問題ニハナラヌガ

今茲ニ強テ是等ノ語ニ就テ意見ヲ述ベテ見タイノハ今日日本デハ一般ニ是等ヲ如何ニ解釋シテ居ルカノ疑念ガ偶然起ツタカラデアル

私ハ或ル必要上カラ高等學校ヲ卒業シテ某分科大學ニ入ラントスル學生ニ植物學ノ試問トシテ Grass ト Tree トノ解釋ヲサセテ見タ高等學校生徒ト云ヘバ學生間ニハ最大難關ト言ハル、入學試驗ヲ無事ニ通過シタ優良種デアル其レガ三年間(四年間モアラウ)高等學校デ可ナリ多クノ時間英語ヲ學習シ特ニ私ノ試問ニ應ジタ者ハ高等學校デ植物學ノ講義ヲモ聽タ答デアル然ルニ四十餘名ノ受験者ガ全部無造作ニ只ノ草只ノ木ト譯シテ草莖ト木莖トヲ植物學的ニ説明シタニ過ギヌ就中二三ノ人ハ是等ノ英語ハ普通語デアツテ學術語デナイナドト書き加ヘテアツテ多分吾々高等學校卒業者ニ對シテ侮辱乃至馬鹿ニシタ問題デアルト思ツタノデアラウ成程斯様ニ一人トシテ草ト木ト解答シナイモノガナイノヲ見ルト至ツテ見馴レタ聞キ馴レタ英語ニ相違ナク之ヲ下ラヌ問題ト思フノモ尤デアアル併シ誰モソレヲ植物學的ニ正シク解シ得ナカッタノハ甚ダ遺憾デアル

知己ノ間ニハ斯様ナ題ハ植物學ノ試問トシテハ不適當デアルト云フ議論モアツタガ私ハ試問ヲスル目的カラ見テ不當トハ思ハヌ何故ナレバ受験者ハ大學豫科ヲ卒業シタノデアツテ修メタ學課ハ少ナクモ大學ノ豫備デアル以上ハ英書ヤ獨書ヲ參考スルダケノ外國語ノ素養ガ必要デアルシ又大學ノ講義中ニ出デ來ル英獨語ヲ理解スルノ用意ガ必要デアル其レ故大學ノ植物學講義ヲ聽クノ用意ガ出來テ居ルヤ否ヤヲ知ランガ爲メニ至ツテ平凡ナル Grass ヤ Tree ナドノ意義ヲ試問スルハ寧ロ適切デアルト信ズル

四十餘名ノ受験者ハ各高等學校出身者ヲ含ムト假定シ又彼等ノ成績ハ同校卒業者全體ノ學力程度ヲ判知スルニ足ルモノト假定シタ上デ此試問カラ得タ感想ヲ言フナラバ高等學校程度ノ英語ノ力デハ Grass 及 Tree ノ意味ハ能ク判ツテ居ラヌラシイ、シテ見ルト大學ニ入ツテカラ植物學ヲ修メ又ハ特別ノ問題ガ生ジテ自分デ英語辭典ヲ精シク調べル機會ノアル者―多クノ人ハ斯様ナ場合ニ逢ハヌ―ノ外ハ恐ラクハ學士ニナツテカラモ正シ

キ意義ヲ知ラズニ終ルデアラウ尤モ斯様ナ英語ハ植物學上ニノミ用キラル、ナラバ無理モナイガ受驗者ノ或ル者ノ言ツタ通りコレガ普通用ノ語デアルコトハ受驗者全部ガ能ク此語ヲ知ツテ居ル態度ニヨツテ裏書キサレタノデアルカラ私ハ世人ガ平常英語ヲ書イタリ讀ンダリスルニ往々行違ヒガ生ズルダラウト云フ餘計ナ心配モシタクナル譯デアアル然シ一般ノ英米人ハ英語辭典ヲ見テ學ブコトデアレバ正解シテ居ルト見テ差支アルマイ

扱テ英語辭典ニハ何ト説明シテアルカ二三ノ辭典ヲ調べテ見ルト Grass ハ普通ノ牧草、牧場ニ普通ナル植物、普通ニ家畜ノ飼料ニナル植物、禾本科植物、トシテアル而シテ吾々ノ只ノ草ニ當タル英語ハ Herb トナツテ居ル、ソコデ Grass ハ Herb ノ一部分ニナツテ居ルガ然シ同意義デハナイ、Tree ノ方ヲ見ルト一本ノ木質ノ莖ガアツテ上方ヨリ枝ヲ出ス植物トシ或ル辭典ニハ丁寧ニ Shrub ヲ参照セヨト記シテアル夫レ故 Tree ハ吾々ノ喬木ニ當リ之ニ對スル灌木ハ Shrub ノ譯デア

私ハ英和辭典ヲ一々調べテ見ナイト言ツテ置ク、ソシテ其辭典ニハ Grass ヲ只ノ草トシ Tree ヲ只ノ木トシテ置クマイト信ズル何故ナレバ英和辭典ノ編者ハマサカ原本タル英語辭典ヲ離レテ編纂スルコトハアルマイト思フカラデア、ソレダノニ不思議ナノハ受驗者ハ揃ヒモ揃フテ申合シタル様ニ只ノ草ト只ノ木ト解シテ居ルノヲ見ルト中學校ヤ高等學校デ英文和譯、和文英譯ヲヤリ又英作文ヲ練習スル際ニハ Grass 草、Tree 木デ通シテ來タカノ様ニモ思ハレル併シ同時ニ植物學ノ講義中ニハ樹木ト草、喬木ト灌木位ハ教ハッタデアラウ今茲ニ腦裏ニアル英語ト日本語トガ對立シテ居ナイトコロヲ見ルト此等ノ學生ハ別々ノ學課カラ得タ智識ヲ頭ノ中デ別々ノ抽キ出シニ疊ミ込ンデ置イテ一向ニ整理ヲシナイモノラシ

私ハ英米國ヤ獨國ニ於テ一般向キノ意義ガドウデアルカラ知ラナイガ植物學上デハ木(樹木)——喬木——灌木——草ノ四語ハ英語デハ Woody plant—Tree—Shrub—Herb トナリ獨語デハ Holzpflanze, Holzgewächse—Baum—Strauch—Kraut トナツテ居ル、ソコデ日本ノ植物學デハ今日木トカ草トカ云フ語ヲ斯クノ如ク英獨語ト對照シ

テ使ツテ居ルガ私ハ斯カル對照ハ別ニ專門的デアルトモ普通用デアルトモ考ヘヌ、ツマリ此レニ一般用ト學術用トノ區別ヲ認メヌノデアル

木乃至樹木ト云フ語ノ本來ノ意義ガ何ンデアッタカ敢テ調査ヲシタコトハナイガ今日ノ所デハ之ヲ喬木灌木ノ總稱ト見ルノハ植物學上誤解ヲ避クルニハ至當デアル若シ木ハ喬木類ヲ指スモノトスレバ英語ノ Tree ニ當タルコト、ナルガソウナルト木莖植物ノ意味即チ Woody plant ニ相當スル日本ノ語ハ存シナイコトニナル既ニ吾々ハ木、喬木、灌木ノ三語ヲ使ツテ居ル以上ハ木——喬木デナイコトハ明カデアッテ從ツテ Tree ヲ木トスルノハ不當トセネバナラヌ私ノ想像デハ若シ日本デ一般ニ Tree 木トスルナラバ英人ハ一本ノ杉樹ヲ指シテ Tree ト言ッタノヲ日本人ハ木ト解シタ様ナノガ起リデハアルマイカ吾々ハ樹ノ下ニ休ムト言フ時ニハ勿論灌木ノ下ニハ枝ガ低クシテ休メナイカラ事實トシテ其樹ハ喬木デナケレバナラヌ喬木モ矢張樹デアルカラ樹ノ下ニ休ムト云フ語ハ正シイ英人ハ Under the tree ニ休ムト言フダラウコンナ點カラ樹 Tree トシタノカモ知レナイ

又 Grass 即チ禾本科植物ハ元來其種類ニ富ミ分布ノ廣キ點ニ於テ到處草類ノ代表者トナツテ居ル今 Grass field ト云フ英語ガアルトスレバ吾々ハ之ヲ草原ト譯シテ置クガ英語ノ方デハ禾本科類ノ多ク生エテ居ル原ト云フ意味デアラウシ日本語ノ方デハ同ジ場所ヲ見テ禾本科草ト他ノ草トノ區別ヲナサズニ兎ニ角草類ノ生エタ原ト云フ意味デアラウ夫レ故 Grass field 草原カラ Grass 草ト云フ式ヲ導クノハ正シクナイ田子作ガ赤毛布ヲ着テ都ニ出デ云々ト云フ文ニ於テハ吾々ハ田子作ヲ田舎者ノ意味ニ解スルガ併シ田子作ハ元來人名デアルノヲ借りテ田舎者ニ當テタニ過ギナイ田舎者ト云フ語ヲ譯スレバ田子作ト云フ語ニナルノデハナイ、ツマリ私ノ主張ハ Under the tree ヲ樹ノ下ト譯シテモ Grass field ヲ草原ト解シテモ實用上ノ意義ガ通ズルニシテモ Tree 樹又ハ Grass 草デハ意義ガ通ジナイカラ注意ヲ要スルト云フノデアアル、例ヘバ外人ト交通繁クナレル現代デハ英語デ此森林ノ Trees ヲ賣渡スト云フ約束ヲスル様ナコトガアラウ此場合ニ Trees ヲ樹木一般ト解シテ下木トナ

レル灌木マデモ伐ツタ曉ニ先方カラ Tree ハ賣ツタガ Shrub ハ賣ラヌト抗議ガアツタラ一騒ギガ起ルニ相違ナイ若シ豫ジメ Tree ヲ正解シテ居ツタナラバ伐ル前ニ念ヲ推シテ其中ニ灌木ヲモ含ムヤ否ヤ位ヲ確カメルカラ其間ニ別ニ面倒ガ起ラズニ濟ムデアラウ

私ハ四十餘名ノ受驗者ガ一人デモ Grass Tree トノ意義ヲ英語辭典ニアル様ニ解釋シナイト云フ事實ヲ基トシテ其實ヲ英語ノ教授法ヤ英和辭典ナドニ轉嫁スルマデノ充分ナル調査ヲ遂ゲタ譯デナイコトヲ斷ツテ置ク又日本ノ智識階級ノ者ガ皆誤解シテ居ルト斷定シタ譯デモナイ只問題ヲ提供シテ讀者ノ參考ニ供シモツト精確ナコトヲ知リタイト云フ希望カラ以上ノ愚見ヲ述ベタニ過ギナイ私ノ知リ度イ事項ハ高等學校卒業程度ノ者ガ一樣ニ Grass ヲ草トシ Tree ヲ木ト解シテ居ルコトハ英語ノ教授法ニ基クモノカ若シ世人一般ニ斯様ニ解シテ居ルトスレバソレデ差支ナキカ普通通用ニハ木、樹木ト云フ語ハ喬木ヲ指スノデアラウカ等デアル

○艸樂談片 (其一)

東京 岸田 松 若

●竹節人參並ニ吉野人參ニ就テ 本誌ノ第五號(二二四頁)ニ竹節人參並ニ其變種ニ關スル牧野氏ノ委シイ説ガ載セラレテ居タ、ソノ中ニみづばちくせつにんじん *Panax Schinseng* Nees, var. *japonicum* Nees, forma *trifoliolatum* Makino. トイフ名ガアル是ハちくせつにんじんノ内ノ小葉ガ三數ノ一形品ニ與ヘラレタ者デ飯沼慾齋ノ草木圖説ニハ「又熊野ニハ三葉一葶ノ種アリ」トアリ伊藤圭介ノ日本產物志ニハ「又一種一柄三小葉ノ品アリ亦木曾山中及熊野那智邊オホグモト云地ニ產ス」ト書イテアルモノガソレデ日本產物志ニハ木曾產ノモノ、圖ガ入レテアル、余ハ曾テ木曾ノ駒ヶ嶽デソノ僅ニ二果ヲツケタ小サキモノヲ一ツ探ツタコトガアッタ、本年六月大和國宇陀郡室生山ニ登ツタ此山ハ吉野境デ伊賀國ニ接シ中々深山デアアルガ竹節人參ヲ多ク產スル、少シク